

平成30年6月美馬市議会定例会議事日程（第1号）

平成30年6月12日（火）午前10時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
- 日程第 2 会期の決定について
- 日程第 3 議案第53号 美馬市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について  
議案第54号 平成30年度美馬市一般会計補正予算（第1号）  
議案第55号 平成30年度美馬市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）  
議案第56号 平成30年度美馬市水道事業会計補正予算（第1号）  
議案第57号 債権の放棄について  
議案第58号 債権の放棄について
- 日程第 4 報告第 2号 平成29年度美馬市繰越明許費繰越計算書

平成30年6月美馬市議会定例会会議録（第1号）

---

◎ 招集年月日 平成30年6月12日

---

◎ 招集場所 美馬市議会議場

---

◎ 開 会 午前10時00分

---

◎ 出席議員

1番	田中みさき	2番	立道 美孝	3番	藤野 克彦
4番	都築 正文	5番	田中 義美	6番	中川 重文
7番	林 茂	8番	武田 喜善	9番	郷司千亜紀
10番	井川 英秋	11番	西村 昌義	12番	久保田哲生
13番	片岡 栄一	14番	原 政義	15番	川西 仁
16番	谷 明美	17番	前田 良平	18番	武田 保幸

---

◎ 欠席議員

なし

---

◎ 地方自治法第121条の規定により説明のために出席した者の職氏名

市長	藤田 元治
副市長	加美 一成
副市長	七條 浩一
戦略監	浅野誠一郎
企画総務部長	吉田 貞伸
保険福祉部長	川口 種満
市民環境部長	中川 貴志
経済建設部長	山田 一弘
水道部長	小山 陽央
美来創生局長	前川 正弘
会計管理者	平井 佳史
消防長	武田 浩二
保険福祉部理事	小野 洋介
木屋平総合支所長	佐古 真澄
企画総務部次長（企画政策課長事務取扱）	吉田 正孝
企画総務部秘書課長	渡邊 晴樹
代表監査委員	喜多 輝光
教育長	村岡 直美

副教育長

大泉 勝嗣

---

◎ 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長

住友 礼子

議会事務局次長

見立 貞治

議会事務局主幹

山口 慶子

---

◎ 議事日程

議長は、議事日程を別紙のとおり報告した。

---

◎ 会議録署名議員の氏名

議長は会議録署名議員に次の3名を指名した。

4番 都築 正文 議員

5番 田中 義美 議員

6番 中川 重文 議員

開会 午前10時00分

◎議長（川西 仁議員）

ただいまの出席議員は18名であります。定足数に達しておりますので、これより平成30年6月美馬市議会定例会を開会いたします。

なお、藤田市長からのご挨拶につきましては、提案理由の説明の際に併せてお願いをすることといたします。

ただいまより本日の会議を開きます。

日程に入るに先立ち、諸般の報告を行います。議長諸般の報告といたしまして、主なものについてご報告させていただきます。

まず、5月12日、美馬市地域交流センター「ミライズ」の落成式が開催をされ、議員各位とともに出席をさせていただきました。

次に、5月23日、ふるさとコールセンター美馬・うだつ開所式が開催をされ、議員各位とともに出席をさせていただきました。

続きまして、5月25日、吉野川上流域改修促進期成同盟会通常総会が三好市で開催をされ、産業常任委員長とともに出席をさせていただきました。

続きまして、5月27日、平成30年度美馬市PTA連合会総会が開催をされ、福祉文教常任委員長とともに出席をさせていただきました。

続きまして、5月30日、第94回全国市議会議長会定期総会が東京国際フォーラムで開催をされ、これに出席をさせていただきました。

続きまして、6月1日、平成30年度美馬市戦没者追悼式が開催をされまして、議員各位とともに出席をいたしました。

次に、6月2日、道の駅みまの里開駅式が開催をされ、議員各位とともに出席をさせていただきました。

次に、監査委員より平成30年3月、4月分の例月出納検査につきましての報告が提出をされております。

なお、ただいまの報告をいたしましたそれぞれの関係書類につきましては、事務局に保管をしておりますので、必要に応じ、ごらんをいただきたいと思います。

以上で諸般の報告を終わります。

これより、本日の日程に入ります。

本日の議事日程は、お手元にご配付の日程表のとおりであります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員につきましては、会議規則第88条の規定により、4番 都築正文議員、5番 田中義美議員、6番 中川重文議員を指名いたしますので、よろしくお願いをいたします。

日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は6月4日の議会運営委員会の決定のとおり、本日より7月3日までの22日間といたしたいと思います。

これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（川西 仁議員）

異議なしと認め、本定例会の会期は本日から7月3日までの22日間とすることに決定をいたしました。

日程第3、議案第53号、美馬市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正についてから、議案第58号、債権の放棄についてまでの6件を一括し、議題とさせていただきたいと思えます。

議案の朗読を省略し、提案理由の説明を求めます。

◎市長（藤田元治君）

議長。

◎議長（川西 仁議員）

藤田市長。

[市長 藤田元治君 登壇]

◎市長（藤田元治君）

皆さん、おはようございます。

平成30年6月美馬市議会定例会の招集をいたしましたところ、議員各位におかれましては大変お忙しい中、ご出席をいただき、誠にありがとうございます。また、日ごろは市勢発展のためにご支援、ご協力を賜っておりますことにつきましても、重ねて厚くお礼を申し上げます。

最初に、市役所庁舎の南館の外壁タイル修繕の状況についてご報告をさせていただきます。

この件につきましては、早急に対応する必要がございましたことから、本年3月市議会定例会において予算の議決をいただいた後、直ちに安全対策ネット、フェンスなどの設置を実施いたしました。また、現在、実施設計を委託しております業者から、複数の修繕工法の提案を受けており、これらの工法の中から経費や耐久性、施工品質などを総合的に勘案し、最も適切な工法を検討しているところであります。

今後、速やかに修繕工法を決定し、その実施設計に基づき、来る9月市議会定例会において、工事費等の提案をしてまいりたいと考えておりますので、ご理解を賜りますようお願いをいたします。

次に、株式会社清流の郷の清算手続の状況についてであります。

株式会社清流の郷の清算につきましては、特別清算人による資産の換価業務が全て修了をし、本年4月27日に債権者への弁済案となる協定案が裁判所に提出をされ、今月中には、本市を含みます債権者に対しまして、この協定案が提出されると伺っております。今後、7月に予定をされております債権者集会におきまして、協定案が可決されますと、債権額の一部が弁済される予定となっておりますが、本市の弁済後の債権残額につきましては、回収の見込みがありませんことから、本定例会におきまして、2件の債権の放棄についての議案を提案させていただいております。

今後におきましても、株式会社清流の郷の清算業務の早期終結に向け、引き続き、全面協力してまいる所存でありますので、ご理解を賜りますよう、よろしくお願いを申し上げます。

ます。

さて、本定例会には、平成30年度一般会計補正予算を始め、条例などの議案を提案させていただきますが、提案理由をご説明申し上げます前に、当面する市政の課題と主要施策につきまして、ご報告を申し上げ、議員各位を始め、市民の皆様方のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

最初に、地方創生「県西部の中核拠点」としての美馬市創生の実現であります。

去る5月23日に、旧脇町図書館に移転をしましたふるさとコールセンター美馬・うだつの開所式が行われ、歴史的な重要伝統的建造物群保存地区の中で運営するコールセンターとして、美馬市発の事業所が開設をされました。

運営する株式会社テレコメディアからは、現在66名の従業員でございますが、今後、200名体制を目指すとのことであり、本市にとって大きな雇用の創出につながるとともに、子育てサポート、女性の活躍の推進など、働く方々の視点に立った取り組みが進められるものと期待をしております。

更に、株式会社テレコメディアが、本市の観光の拠点でもございますうだつの町並みにおいて、事業展開をされることから、同社が提供される多言語ラウンジサービスをインバウンド対策として活用させていただくなど、地域の皆様方と連携を図りながら、交流拠点、地域交流センター「ミライズ」とのシナジー効果、相乗効果により、うだつの町並みの更なるにぎわいづくりにつなげてまいります。

次に、西赤谷工場等用地造成事業についてであります。

昨年、12月27日に、本市と株式会社ナプラとの間に取り交わしました工場等の増設に関する覚書に加えまして、5月14日に、新たに更なる生産設備の増設と物流センター機能の充実のため、現在の工場の南側、約1万7,100平米の工場用地造成を行う覚書を締結いたしました。これは、株式会社ナプラの「県外で活躍するだけではなく、ふるさともにも貢献をしたい。地域の雇用に貢献したい。」とのご意向と本市の強みである化学産業において、雇用の拡大につながる生産基盤の充実支援に取り組むとした市の施策が一致したことによるものであります。これに伴いまして、本定例会におきましては、この用地造成に係る測量・設計、地質調査などの関連予算を提案させていただきますので、ご理解を賜りますようお願いを申し上げます。

次に、未来へはばたく「市民の個性と能力が発揮できるまちづくり」であります。

低年齢児の保育ニーズの受け皿として、本年4月2日に、地域交流センター「ミライズ」に開設をいたしました脇町小規模保育所ワールドキッズmimaは、通常保育に加えまして、外国人の英語講師が常駐し、ネイティブスピーカーによる英語保育にも力を入れております。子どもたちが英語講師や保育士と一緒にあって、英語での挨拶など言葉に出しながら、また、英語の絵本を読んだり、ブロックで遊んだり好きな遊びを楽しみながら英語に親しんでいるところでございます。こうした日々の遊びや生活を通じて、子どもたちが無理なく英語に慣れ親しみ、国際的な視野や感覚を養い、豊かな心を育て、生きる力を育む美馬市ならではの保育を展開してまいります。

一方、本年5月12日に、同じく「ミライズ」に開設をいたしました子育て支援センタ

一みらいにおきましては、子育て中のお母さん、お父さんが気軽に集える場所として、また、保護者同士がつながるきっかけになる場所として、ご利用をいただいております。オープン当日は、49組のご利用があり、また、土曜日、日曜日などの休日には、最大で70組の方々にご利用いただくなど、多くの子育て世帯の皆様方に、お子様と一緒に遊べるふれあい広場として定着しつつあります。

今後とも、子育て支援センターみらいが本市の子育て支援の拠点となるように取り組んでまいります。

次に、未来を支える「いきいきと健やかに暮らせるまちづくり」であります。

本年度から、特定健康診査の未受診者対策として、特定健康診査受診勧奨コール事業を実施いたします。

特定健康診査の未受診者対策としては、これまで検診費用の無料化、はがきでの受診勧奨、休日健診など、様々な取り組みを実施してまいりましたが、特定健康診査の受診率はやや上昇したものの、ほぼ横ばい状態となっております。そこで、今回、電話での受診勧奨をコールセンターに委託することにより、複数回の電話や休日・夜間の電話などで、未受診者の方に直接、特定健康診査の重要性などを伝えたいと考えております。この際、未受診者の方からのいろいろな疑問に対しても、その場で答えるとともに、そのやりとりは後日集計をし、その結果を分析することによって、今後の改善に生かしてまいります。こうした取り組みによって、受診率の向上を図り、病気の早期発見、早期治療につなげ、市民の皆様方の健康寿命の延伸を強力に推進してまいります。

次に、未来を守る「安全・安心で環境にやさしいまちづくり」であります。

来月7日には、中鳥地区河川防災ステーションの起工式が開催される運びとなっております。

この施設は、今後30年以内に高い確率で発生が危惧されております南海トラフ巨大地震を始め、記録的な大雨や台風による大規模な河川氾濫などの大規模災害に対応するための機能を備えており、平成32年度に完成する計画で整備が進められることとなっております。本市といたしましても、こうした河川防災ステーションの整備などのハード対策と、また、地域防災訓練などのソフト対策とを一体的、計画的に推進するなど、今後とも関係機関と協力をして、安全・安心のまちづくりの実現に向け、全力で取り組んでまいります。

次に、未来を創る「快適で便利・活力がみなぎり、交流がうまれるまちづくり」であります。

最初に、道の駅みまの里についてでございます。

去る6月2日、議員各位を始め、多くの関係者のご臨席を賜り、道の駅みまの里の開駅式典を挙行いたしました。式典後のオープニングイベントには、市内外を問わず、多数の方々のご来場をいただき、盛大に開催をされたところでございます。みまの里に併設をされております観光交流センターを始め、産地直売所、農家レストランにつきましては、オープン当初から大勢の来場者でにぎわい、活気あふれる状況でございます。今後、市民の皆様はもとより、本市を訪れる市外の方々に立ち寄っていただくためには、施設の持つ物産観光機能や新鮮な農産物のPRを始め、利用者への情報発信が重要であります。このた

め、産地直売所、農家レストランでは、6次産業化の推進拠点として、地域のポテンシャルをフルに活用し、地域の多彩な資源を生かしたオリジナル商品の開発・販売を推進することとしております。こうした取り組みが、地域経済にインパクトを与え、本市の基幹産業である農業の振興を通じて、農業経営の安定化や地域の活性化につながるものと期待をしているところでございます。

今後の施設運営につきましては、その効果が十分に発揮されるよう、市民、行政、指定管理者が三位一体となって、工夫を凝らした取り組みを進めてまいります。

次に、去る5月12日、全館オープンをいたしました地域交流センター「ミライズ」の利用状況についてであります。

まず、市民ホールや地域交流スペースの各種のハコの利用状況についてであります。5月末までに、市民ホールで約1,800人、各種のハコで約1,500人のご利用があり、市民ホールにつきましては、6月以降も音楽イベントや映画上映などに順調に予約が入っている状況であります。

次に、美馬市立図書館の利用状況につきましては、5月末までには、来館者数が約1万1,000人、利用者数が約1,900人となっております。また、本の貸出冊数が約1万2,000冊、新規での図書利用カード申請者数が約370人となっており、来館者数だけで比較をいたしますと、旧脇町図書館の例年の約7倍もの方々が来館をされております。

今後とも、指定管理者と連携を十分に図りながら、美馬市地域交流センター「ミライズ」が県西部の中核交流拠点として、大勢の市民の皆様方にご利用していただける施設にしていきたいと考えております。

次に、交流会館ブルーヴィラ穴吹についてであります。

リニューアルオープンをしてから、2ヵ月近くが経過をいたしました。5月末までの施設の利用状況は、例年に比べ伸び悩んでいる状況であります。今月からは、露天風呂での温泉サービスを開始をされ、新規の入浴利用客は増加傾向にありますが、伸び悩む状況を打開するため、戦略監をトップとするプロジェクトチームを結成し、その改善に早急に取り組むように指示をいたしました。本市といたしましても、PDCAサイクルを効果的に回し、しっかりと指導、監督をしてまいりますので、議員各位におかれましては、ご理解とご協力をよろしくお願いをいたします。

次に、一般社団法人、美馬観光ビューローについてであります。

4月の業務開始から2ヵ月が経過したところでございますが、優位制のある観光コンテンツの開発や旅行の商品化、メディア・雑誌へのプロモーション活動に鋭意、取り組まれているところでございます。また、4月、5月のうだつの町並みにおける観光入れ込み客数については、3万4,857人でございまして、昨年度と比較して4,140人の増加となっております。その増加要因といたしましては、去る4月4日、台湾客船の寄港に伴うツアー客の受け入れや伝統工芸体験館・美来工房での和傘製作の見学者の増などが、主な要因と考えております。

本市といたしましては、観光入れ込み客数の増加はもとより、地域観光関連事業者の活力向上と自主事業基盤の安定化を意識し、儲かる観光の実現に向け、更に取り組みを強化



してまいります。

次に、マイナンバー・カードの普及促進に係る住民票等のコンビニ交付サービスについてであります。

今月1日から運用を開始しておりますコンビニ交付サービスにより、美馬市内のコンビニエンスストア12店舗はもちろんのこと、全国のコンビニエンスストアでマイナンバー・カードを利用して、簡単な操作で住民票の写しや印鑑登録証明書などが取得できるようになりました。ご自身の都合に併せて、年末年始を除き、毎日、午前6時30分から午後11時までの間、利用できる便利なサービスでございます。こうしたサービスをご利用いただくためにも、今後ともマイナンバー・カードの普及促進を図ってまいります。

それでは、上程をいただきました議案等について、ご説明を申し上げます。

最初に、議案第53号、美馬市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正についてであります。

この案件は、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令が公布され、放課後児童支援員の資格要件が拡大されたこと等に伴い、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第54号、平成30年度美馬市一般会計補正予算（第1号）であります。

今回の補正予算は、歳入歳出の総額に、歳入歳出それぞれ2億2,850万円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を196億4,050万円とするものであります。

補正予算の主なものについて、ご説明をさせていただきます。

議会費では、議会だよりの編集・発行事業に係る経費といたしまして、50万円を計上しております。

総務費につきましては、旧郡里幼稚園のトイレ改修及び旧重清西幼稚園の解体撤去を行うための設計委託料、併せて98万3,000円を、また、自治総合センターによるコミュニティ助成事業を活用した自主防災会及び自治会集会所の備品を整備するため、350万円を計上しております。

民生費につきましては、生活保護法の改正に伴いますシステム改修に係る経費といたしまして、226万8,000円を計上しております。

衛生費につきましては、簡易水道事業特別会計に対する操出金といたしまして、190万6,000円を計上しております。

農林水産業費につきましては、徳島県西部2市2町の傾斜地農耕システムが世界農業遺産に認定されたことを受け、その普及・啓発の経費のほか、補助金交付の内示を受けた県単林道の整備事業の測量・設計委託料や工事請負費などといたしまして、818万円を計上しております。

商工費につきましては、先程申し上げましたように、株式会社ナプラとの覚書によります工場用地造成事業に係る測量・設計、地質調査などの経費といたしまして、7,442万9,000円を計上しておりますほか、にし阿波DMO事業に係る負担金といたしまして、984万2,000円を計上しております。

土木費につきましては、社会資本整備総合交付金を始めとする、補助金の交付決定に伴

う事業費の補正や、国土交通省が実施する国道192号、三島横断歩道橋架替工事に対する本市の負担金などおいたしまして、1億1,764万円を計上しております。

教育費につきましては、国の補助金の内示を受けまして、小学校及び中学校における理科教育等備品を購入する経費などおいたしまして510万円を計上しておりますほか、学校教育活動の一層の充実などを図るため、部活動指導員を配置するための経費とおいたしまして115万2,000円を計上しております。

諸支出金につきましては、株式会社河野メリクロン及び株式会社河野メリクロン販売から寄附金を原資として、まちづくり基金に積み立てるため300万円を計上しております。

以上が、一般会計補正予算の概要であります。

次に、議案第55号、美馬市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）につきましては、県工事に伴う配水管布設替工事に要する経費を計上しております。

次に、議案第56号、美馬市水道事業会計補正予算（第1号）につきましては、大塚製菓株式会社の工場用地に至る配水管布設工事に要する経費を計上しております。

次に、議案第57号及び議案第58号、債権の放棄につきましては、先程申し上げました株式会社清流の郷の清算に伴うもので、債権のうち回収が見込めないものを放棄することについて議決をお願いするものであります。

このほか、本定例会には、後程ご説明をさせていただきます報告案件の1件を併せまして、計7件を提案させていただきます。

ご審議を賜り、原案どおりご可決くださいますよう、お願いを申し上げまして、私からのご挨拶及び提案理由の説明とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いをいたします。

◎議長（川西 仁議員）

ありがとうございました。

以上で、提案理由の説明が終わりました。

次に、日程第4、報告第2号、平成29年度美馬市繰越明許費繰越計算書についての報告を求めます。

◎企画総務部長（吉田貞伸君）

議長、企画総務部長。

◎議長（川西 仁議員）

企画総務部長、吉田部長。

[企画総務部長 吉田貞伸君 登壇]

◎企画総務部長（吉田貞伸君）

次に、報告第2号、平成29年度美馬市繰越明許費繰越計算書でございます。

議案書の7ページ及び8ページをお開きください。この案件につきましては、平成29年度美馬市一般会計予算におきまして、繰越明許費のご承認を賜りました22事業のうち、平成29年度中に事業が完了いたしました2事業を除く20事業につきましては、平成30年度への繰越額が確定いたしましたので、地方自治法施行令第146条、第2項の規定に基づき、ご報告申し上げます。

平成30年度へ繰り越しいたしました合計額は6億4,986万9,000円でございます。その財源につきましては、既収入特定財源が県単急傾斜地崩壊対策事業の100万円、未収入特定財源のうち国・県支出金が2億8,791万7,000円、地方債が2億5,980万円、その他が164万7,000円でございます。差し引き一般財源は9,950万5,000円となっております。なお、これらの費用に係る5月末時点の執行率につきましては、全体で約60%となっております。また、繰り越しの理由につきましては、関係機関や地元関係者との協議、他事業との調整に日数を要したことや補正予算に計上した事業について、工期や履行期間の確保が困難であったことなどが主な理由となっております。

今後、事業の早期完了に向けまして、鋭意努力いたしてまいりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上で、報告第2号の説明とさせていただきます。

◎議長（川西 仁議員）

ありがとうございました。

以上で報告が終わりました。

次に、休会についてお諮りをいたします。会期中の会議日程につきましては、お手元にご配付のとおりであります。明日6月13日から6月19日までの7日間につきましては、議案審査及び市の休日のため休会とさせていただきたいと思っております。

これにつきましてご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（川西 仁議員）

異議なしと認めます。

よって、明日6月13日より6月19日までの7日間は休会とすることに決しました。

以上で本日の議事日程は全て終了をいたしました。

なお、次会は6月20日午前10時より再開をし、代表質問及び一般質問を行います。本日はこれをもって散会といたします。

散会 午前10時33分

会議の経過を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

平成30年6月12日

美馬市議会議長

美馬市議会副議長

会議録署名議員 4番

会議録署名議員 5番

会議録署名議員 6番